

## 湯河原中学校給食検討委員会（第4回） 会議概要

- 1 日時 令和3年5月26日（水）
- 2 場所 防災コミュニティーセンター206会議室
- 3 委員 湯河原中学校長、小学校長の代表、中学校PTAの代表、小学校PTAの代表、小学校栄養士の代表、教育委員会学校教育課長 学校教育課職員

### 案件（1）

#### 中学校給食検討の経緯

- ・第1回湯河原中学校給食検討委員会（令和元年12月24日）  
あらためて、自校方式を柱とした給食実施のアンケートを行うこととし、アンケート内容や方法について検討しました。
- ・第2回湯河原中学校給食検討委員会（令和2年3月19日）  
令和2年1月に実施したアンケート結果を報告しました。児童・生徒・保護者を合わせた全体では82.58%の賛成が得られました。児童・生徒だけでも、57.8%の賛成でしたので完全給食実施に理解が得られたものと考えました。
- ・第3回湯河原中学校給食検討委員会（令和2年11月9日）  
給食施設等調査業務・調査報告書から、中学校の敷地に給食施設を設置する10案が出されました。その中で、最も可能性の高いテニスコート西側、現在空きスペースとなっている場所に給食施設を設置する案を提示しました。

#### 現在考えられる給食実施に伴う課題

教室の教壇・手洗い施設の増設・給食費の集金方法・日課表の変更、食物アレルギー対策等について確認をしました。

### 案件（2）

#### 中学校給食施設整備について

令和2年12月に給食施設等基本設計業務に着手しましたが、受託業者より現計画の再考を求められました。現計画は既存建物（校舎）と接続して整備するもので、既存建物に対し、現行の建築基準法が適用され、バリアフリー化及び耐震基準に対する確認作業に相当の時間と費用がかかるためです。

そこで、町としては、整備予定地で既存建物と分離した給食施設を設置し渡り廊下でつなぐ整備で検討をしたいと考えています。

質問・意見等  
委員

「また、給食実施が遅れてしまいますね。令和3年2月に受託業者から課題が提示されていて、今日まで、何をされていたのですか。時間がかかりすぎていませんか。新しい設計案はできているのですか。この先の道筋をカレンダーで示して欲しいです。」

委員

「現校舎は、バリアフリー化及び耐震基準には問題があるのですか。」

委員

「湯河原小学校・吉浜小学校では耐震補強の工事がされていますよね。」

事務局

「現校舎の耐震基準に問題があるわけではありませんが、現行の建築基準により確認作業が必用になります。これに多くの時間と費用を費やすよりも、現計画を再考する方が早く、給食実施できると考えています。」

事務局

「基本設計を今年度に終了したいと考えています。」

質問・意見等

委員

「優先されるべきことは、安全・衛生ではないですか。給食は子供たちの口に入るものです。渡り廊下の衛生は大丈夫ですか。異物混入の心配はありませんか。」

事務局

「渡り廊下は閉鎖し、外から異物が入らないような方法を検討していきます。」

案件（3）

その他

質問・意見等

委員

「給食費の公会計化をお願いしたいです。」

委員

「小学校でも給食費の公会計化を進めてください。」

報告事項（1）

湯河原中学校給食検討委員会会議録について

質問・意見等

委員

「委員のアルファベット表記は必要ないのでは。」

委員

「今まで、事務局からはホームページ等に公開するといわれますが公開されていますか。」

事務局

「委員の名前表記は、アルファベットも含め必用ないです。改めます。」

事務局

「ホームページ公開は確認します。」

報告事項（2）

その他

委員

「次回の会議日程はあらためて事務局が調整していただけますか。」

事務局

「9月か10月を予定しています。今回は変更した設計案を見ていただきたいと思います。」